

地域住宅生産者グループ

ふくしま再生提案実行集団「くらし塾」

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
9尺3Dグリットの家	県北・県中・県南・いわき

グループの特徴とメッセージ

- ① 福島県南（東白川地方）は昔から豊富で優良な杉、檜の産地です。その八溝阿武隈山系の良質な木材を使い、心和む木の香豊かな家を造ります。
- ② 自然素材の現場発泡吹付け断熱材を工場生産し、遮音性の高い、高性能、高気密な次世代省エネ基準に適合した温かな住まいを提供します。
- ③ 1軒の家をパネル化したシステムによりグループ工務店が分担して生産しますので短い工期で均一な安定した品質の家造りをお約束します。
- ④ 当グループは旧来から協力し合ってきた仲間ですが、震災を境に同じ県民としての絆を深め、応急仮設住宅では地元ふくしまの職人のみで、延べ400戸の木造仮設の建設に関わってきた熱いハートフル集団です。

グループの基本情報

グループ名称	ふくしま再生提案実行集団「くらし塾」
所在地	福島県東白川郡棚倉町大字 棚倉字南町20 藤田建設工業（株）内
結成年月	2011年12月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 34 社 原木供給 : 3 社 製材 : 3 社 建材流通 : 7 社 プレカット : 2 社 設計 : 3 社 施工 : 13 社 その他 : 3 社
代表者名	藤田 光夫 藤田建設工業（株）代表取締役社長
主な受賞歴・活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	900～1400万円
価格の基準面積	60㎡
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費

\*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	90戸
うち地域材活用の住宅	90戸
うち長期優良住宅	2戸
グループとしての施工実績	あり 80戸
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	40戸
自由記入欄（上記以外の実績等）	標準プランの他自由設計にも柔軟に対応致します。

\*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

担当者名	高橋 幸吉	メール	k.takahashi@fujitakk.net
電話番号	0247-33-8011	FAX	0247-57-5072
ホームページ	http://www.fujitakk.com		
自由記入欄			

## 地域型復興住宅

### 9尺3Dグリッドの家

#### 地域型復興住宅のイメージと特徴

##### ■ 汎用材にこだわった廉価な家づくり

- ・ 縦、横、高さ9尺グリッドの立体構成とする、構造材を重ね梁等の4寸(120<sup>mm</sup>)角のみで構成させることにより、工事期間、費用を大幅に削減しました。
- ・ 梁現しとし、桁までの高さも9尺とすることにより経済的な部材構成としました。

##### ■ 自然素材による「ふくしま」らしい住まいづくり

- ・ 外壁は杉板貼り、と漆喰で仕上げます。  
(建設地域によっては法律により杉板不可の場合あり)
- ・ 床板・腰板は杉板貼り、壁は漆喰等の塗り壁仕上げの自然素材を標準仕様としています。
- ・ 断熱は遮音や気密性の高い現場発泡吹付け断熱を標準としています。



構造概要イメージ



発泡吹付け断熱



畳敷きイメージ



フローリング貼りイメージ

#### 代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：44.71 m <sup>2</sup> 2階：24.05 m <sup>2</sup>
設計	(有) 辺見美津男設計室	施工	ふくしま再生提案実行集団「くらし塾」
施工費	1,150万円(設計費用は除く)	備考	—

## 設計方法や地域材活用に関する特徴

茶の湯の精神「足るを知る」から福島の復興を考える

### ●「四畳半3Dグリッド」

もっとも小さな住居単位であり、無限の可能性を秘めた人間の動作に適した多様な空間でもあります。小さくても豊かな家を目指します。

### ●「くらし塾」

県民全体に広がる啓発活動をとおして、小さくても豊かに生きる有り様を福島から発信できるコンパクトな空間で低廉な家を提供します。

※全国で相対的にエネルギー消費のもっとも少ない福島を目指します。

## 主に活用している地域材について

地域材の名称	八溝山系、阿武隈山系材
樹種	檜 及び 杉
産地	福島県東白川地域
認証制度等	—
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	土台は檜、柱、梁、小屋組羽柄材は杉（何れも乾燥材）を標準とします。 床板、腰板も地元産杉板を標準とします。

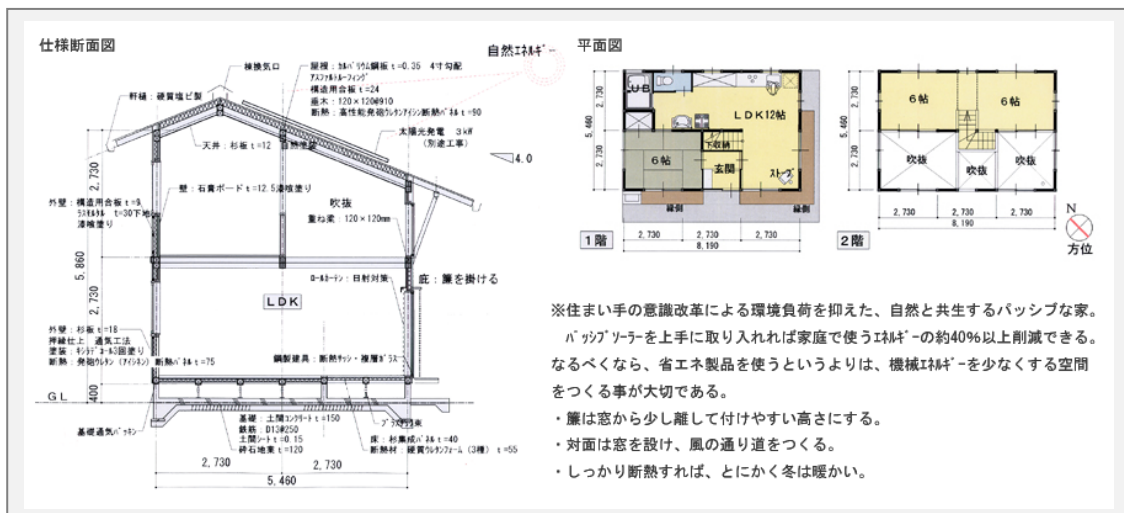
## 性能・仕様および施工方法等に関する特徴

### ■長期優良住宅の性能を基本とします

- ・耐震等級 2、劣化対策等級 3、維持管理等級 3、エネルギー対策等級 4

### ■工場生産部材による品質の均一化を図ります

- ・構造部材、造作材、壁、屋根部材を分割・パーツ化し工場にて生産し、現場での作業を出来るだけ少なくします。



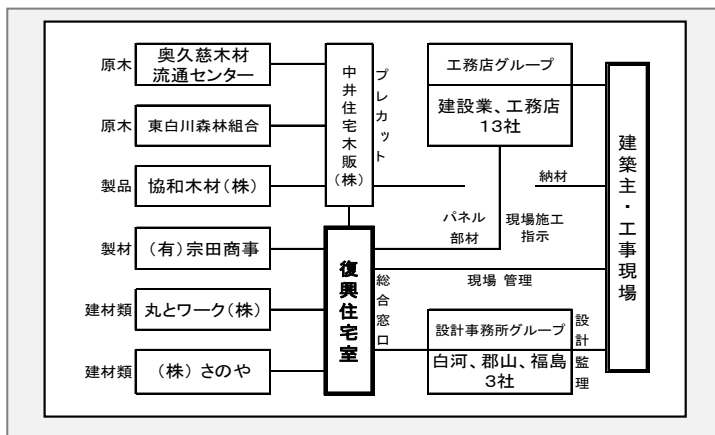
## 地域住宅生産者グループ

# ふくしま再生提案実行集団『くらし塾』

### 地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

#### ■ 地域木材業と地場工務店の顔が見える連携体制

- ・ 原木供給、製材、プレカット、グループ内工務店作業場が半径 1.5 km の円内にあるため円滑な供給体制、受け入れ検査体制が確立しています。
- ・ 木材、資材、現場施工は専任の復興住宅室内のスタッフによる発注在庫管理、品質管理、現場配送管理、施工管理体制が確立しています。



貯木場

写真・図



製材工場

### 施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

#### ■ 復興住宅室の役割

- ・ 相談、問い合わせに専任の営業スタッフを配置しました。  
(一級建築士 2名 二級建築士 1名 一級土木施工管理技士 1名)
- ・ 平日は午前 8 時～午後 5 時まで開設、**土、日、祝日**は予約により開設、不動産や税制等の専門知識を要する相談は事前予約により専門家が対応します。
- ・ 保証は住宅瑕疵担保責任保険の届出事業者となっております。(まもりすまい保険、JIO)
- ・ 住宅履歴（家カルテ）を整備登録し、1年、3年、5年後の検査を実施し、完成引渡し後の維持管理に努めます。
- ・ 完成引渡し時に増改築や保証外修理に備え、月々の定期積み立てを建築主に進言します。
- ・ 復興住宅事業が終了後は代表会社内に維持管理の担当部門を移して継続管理を行います。



復興住宅室スタッフ



事務所内状況